

都市（地域）概要

- ・アメルスフォート市：オランダ中央部に位置する人口約 16000 人の街。

経緯

- ・オランダは海拔 0 メートル以下の地域が多く、地球温暖化の影響を直接受けてしまう国だけに、環境問題、代替エネルギーの開発に力を注いでおり、特に太陽エネルギーは、プロペラが必要な風力エネルギーに比べて、土地の狭い地区でも設置が可能であるため、都市型エネルギーとして今後が期待されている。
- ・その実用例として、アメルスフォート市（16000 / 人口）では、自治体と市民グループ、電力会社等が協力し、太陽光発電モデル都市を開発。

内容

- ・500 世帯の一般住宅をはじめ、学校やスポーツセンターなどの屋上にも太陽光パネルを設置
- ・設置面積：約 12000 平方メートル
- ・入居者は建物と土地の費用に加え、20 平方メートルのパネル代を負担しなければならないが、EU やオランダ政府がプロジェクト費用のほぼ半分を負担しているため、実際の個人の負担は半額で済む。
- ・建設に際し、材料の選択、デザイン、技術面など、オランダの電力会社 REMU が中心となって 5 年がかりで作り上げた。REMU はこの都市からデータを収集し、今後のエネルギー生産および利用に活用することとしており、アメルスフォート市は実験都市の役割を有している。

効果等

- ・年間発電量：約 1.5 メガワットにより、地域で使用する住宅電力の半分を太陽光発電で賄うことが可能。

注：各種資料により(株)エックス都市研究所作成